

“Always On Your Side”

～「個」が織り成す
ケータイライフシーンのいつもそばに

2007年4月期 第3四半期決算説明資料 2007.3

ZAPPALLAS

株式会社ザッパラス

東京証券取引所マザーズ :3770

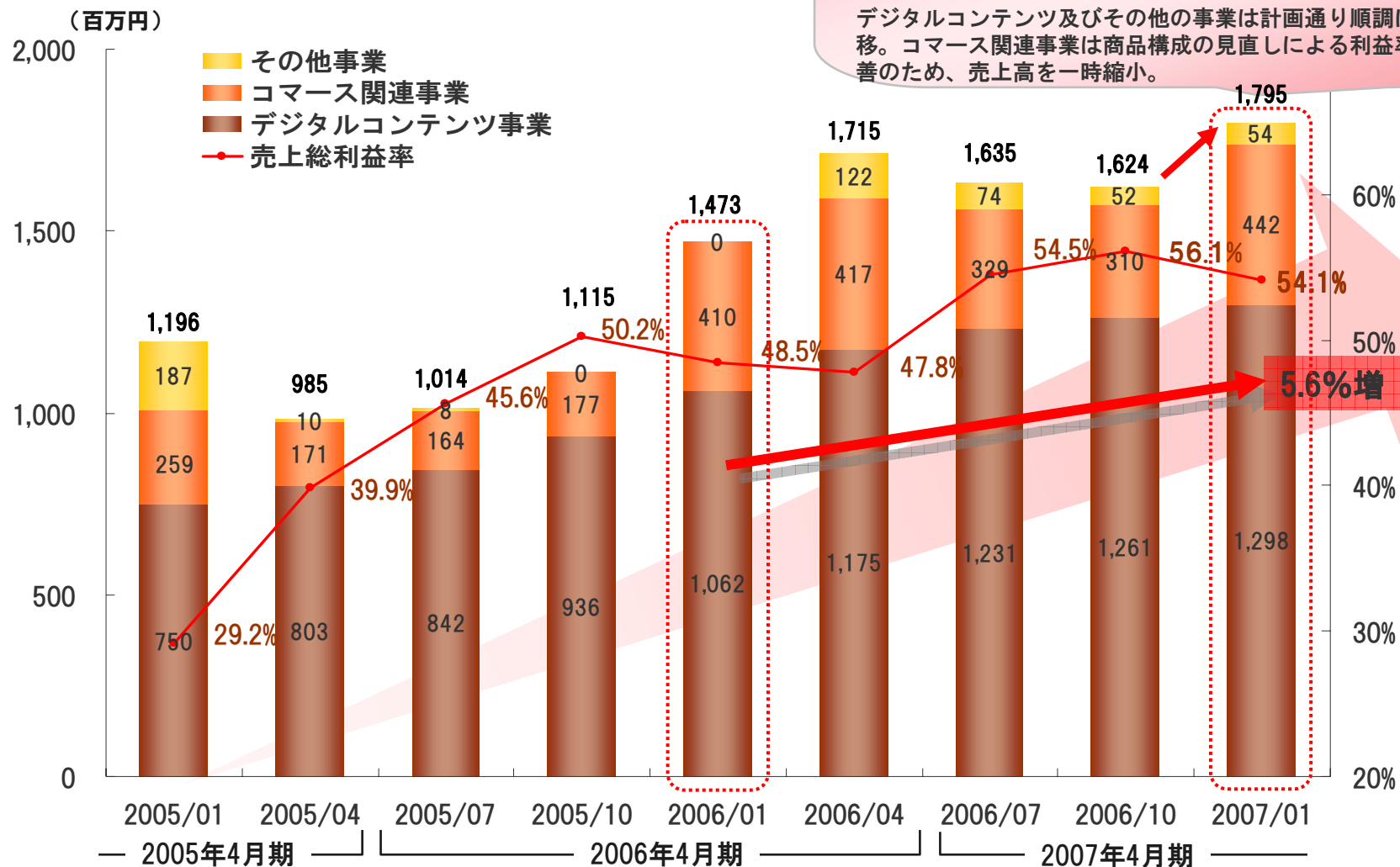
連結売上高の推移（四半期毎）

当第3四半期の売上高は5,055百万円。
 前年同期比21.8%増加。
 売上総利益率は前年同期と比較し5.6ポイント上昇。

■前期比とのセグメント別比較

デジタルコンテンツ	37百万円
コマース関連	131百万円
その他	2百万円
合計	171百万円

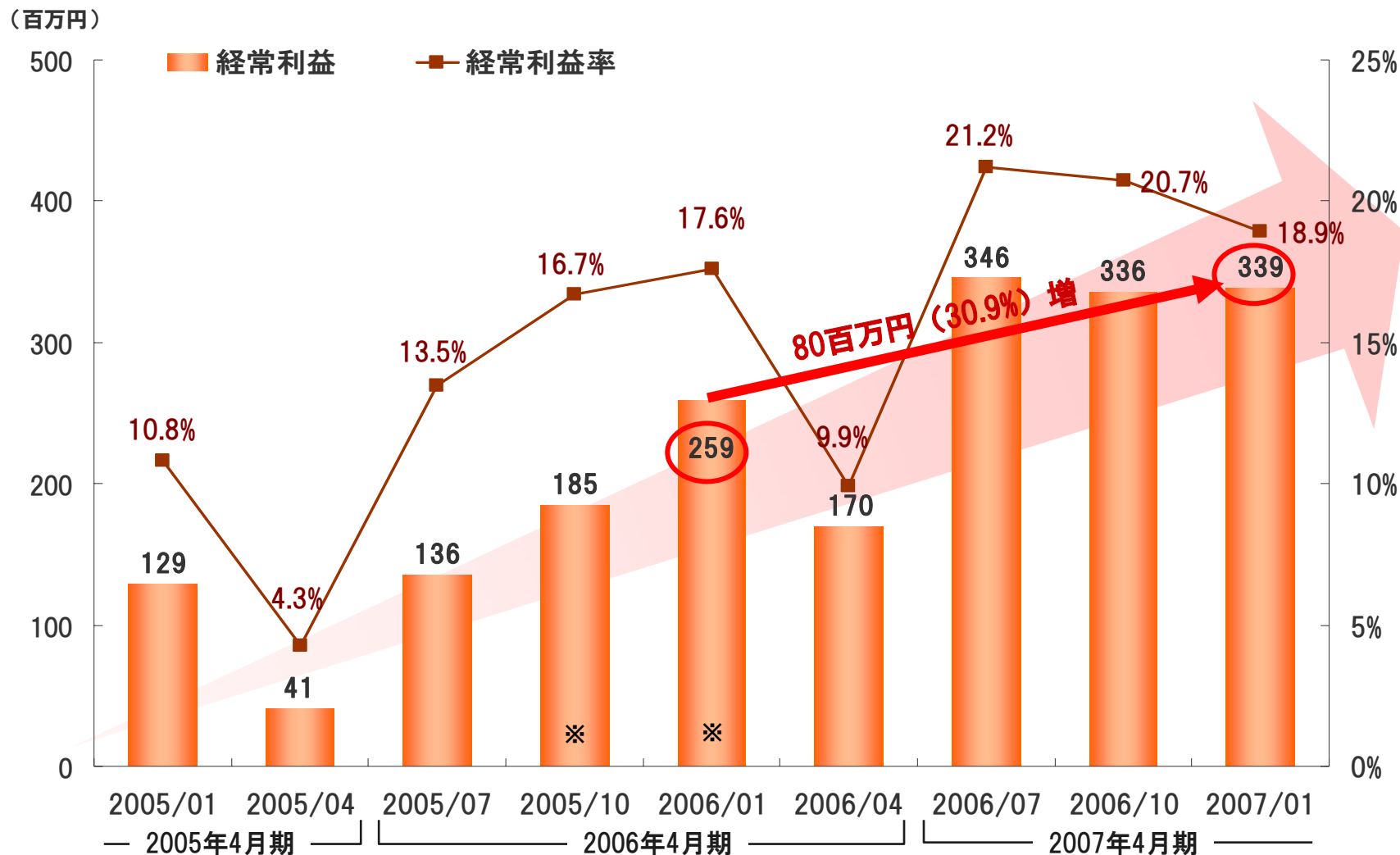
デジタルコンテンツ及びその他の事業は計画通り順調に推移。コマース関連事業は商品構成の見直しによる利益率改善のため、売上高を一時縮小。



※ 2005/10期までは単体決算、2006/01以降は連結決算となっております。

連結経常利益の推移（四半期毎）

前年同期比30.9%の増益の339百万円を計上。前2Q対比では経常利益率1.8ポイント減少。
携帯ショップの売上拡大に伴って商品原価が増加したため。



※ 2005/10期までは単体決算、2006/01以降は連結決算となっております。

2007年4月期 第3四半期 連結損益計算書（四半期）

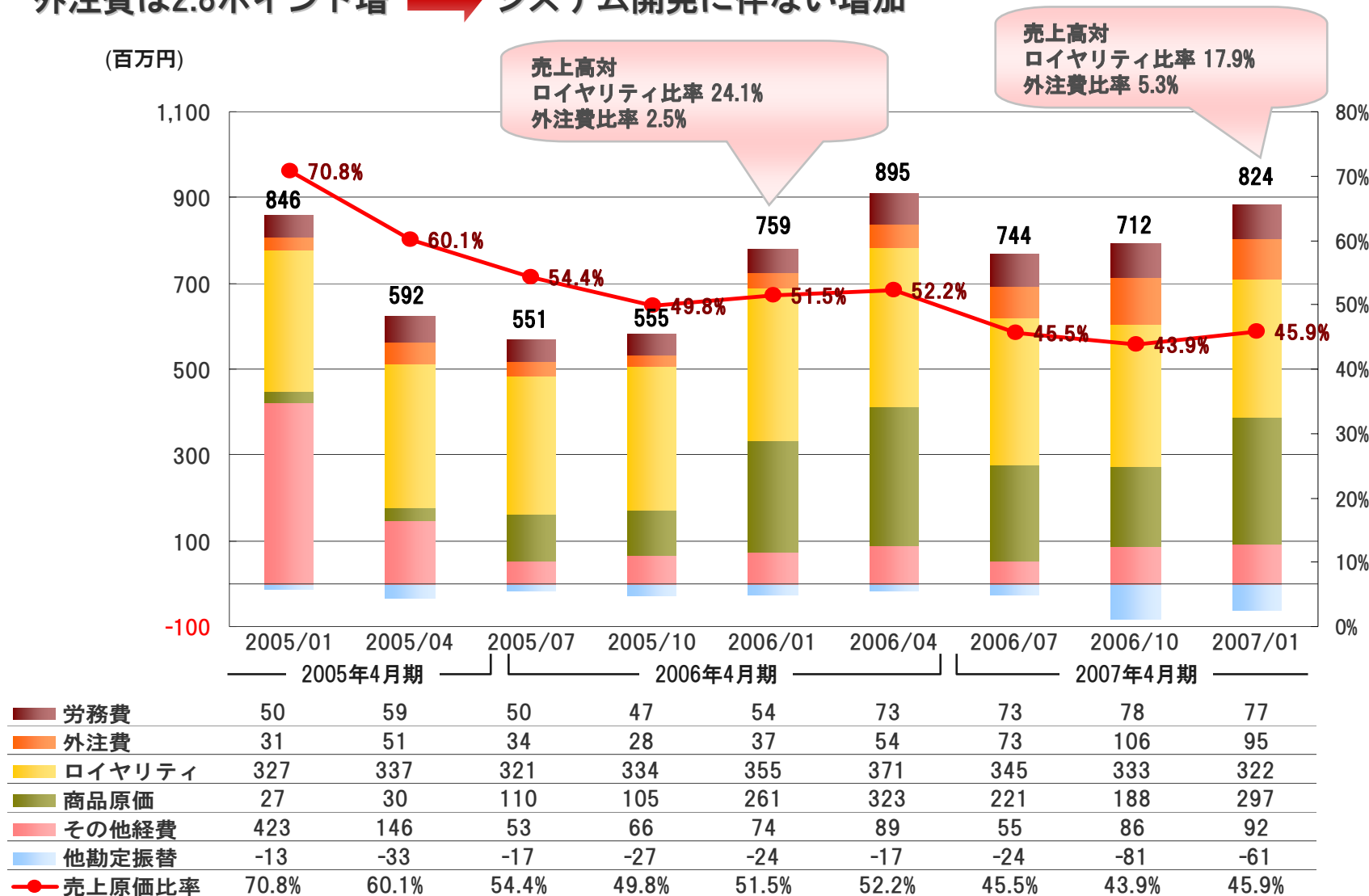
前年同期と比較し、売上高+21.8%、営業利益28.3%の増収増益となる。

(百万円)

	2007年4月期 3Q		2006年4月期 3Q		増減率		2007年4月期 2Q	
	金額	(%)	金額	(%)	(%)	ポイント	金額	(%)
売上高	1,795	100.0	1,473	100.0	21.8	—	1,624	100.0
売上総利益	971	54.1	714	48.5	35.9	5.6 pts	911	56.1
販売管理費	633	35.3	451	30.6	40.4	4.7 pts	574	35.3
営業利益	337	18.8	263	17.9	28.3	0.9 pts	337	20.8
経常利益	339	18.9	259	17.6	30.9	1.3 pts	336	20.7
当期純利益	187	10.5	154	10.5	21.8	0.0 pts	184	11.4

連結売上原価の推移（四半期毎）

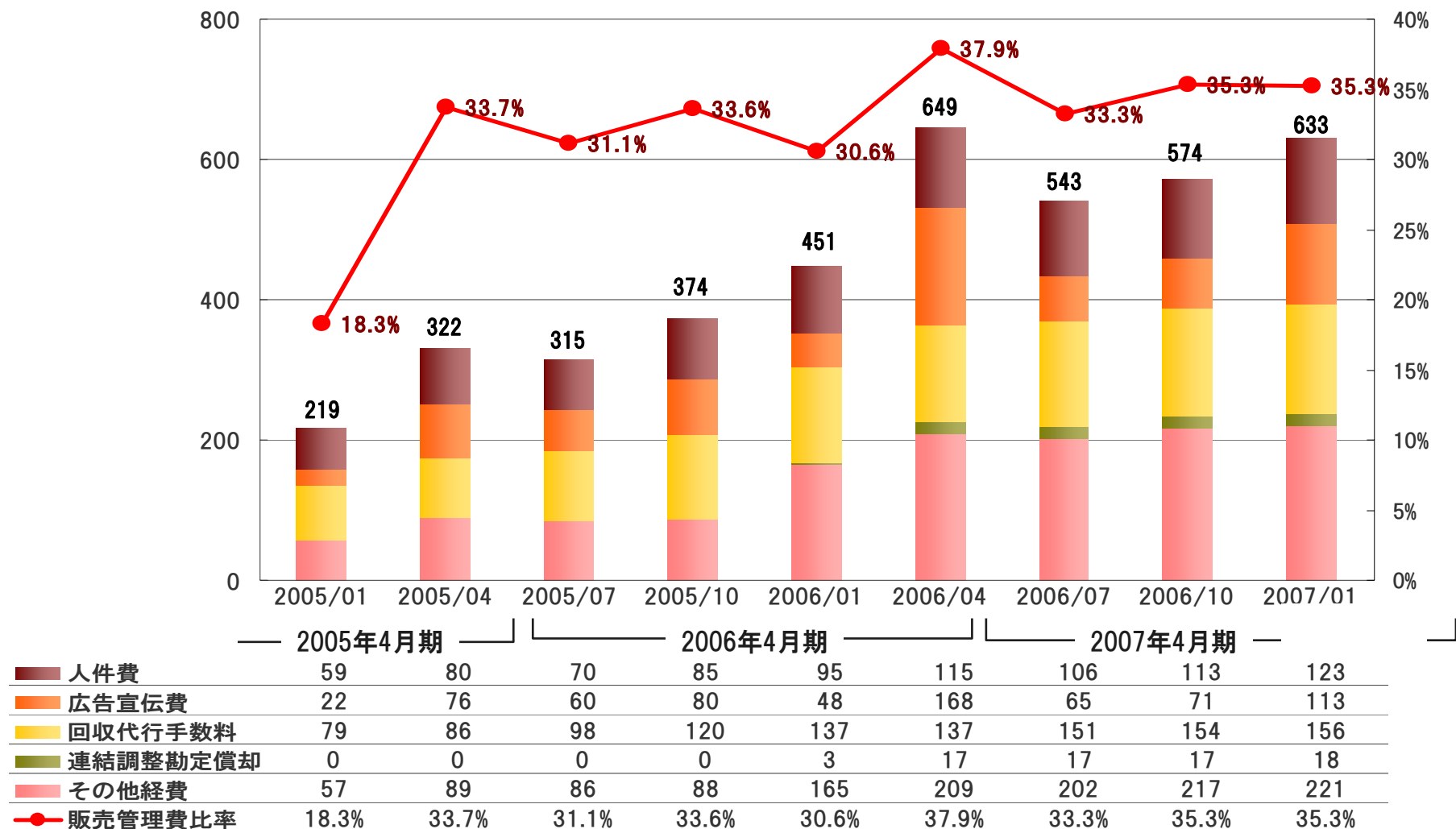
前年同期と比較し、ロイヤリティの対売上高比率が6.2ポイント減。
 外注費は2.8ポイント増 → システム開発に伴ない増加



※ 2005/10期までは単体決算、2006/01以降は連結決算となっております。

連結販売管理費の推移（四半期毎）

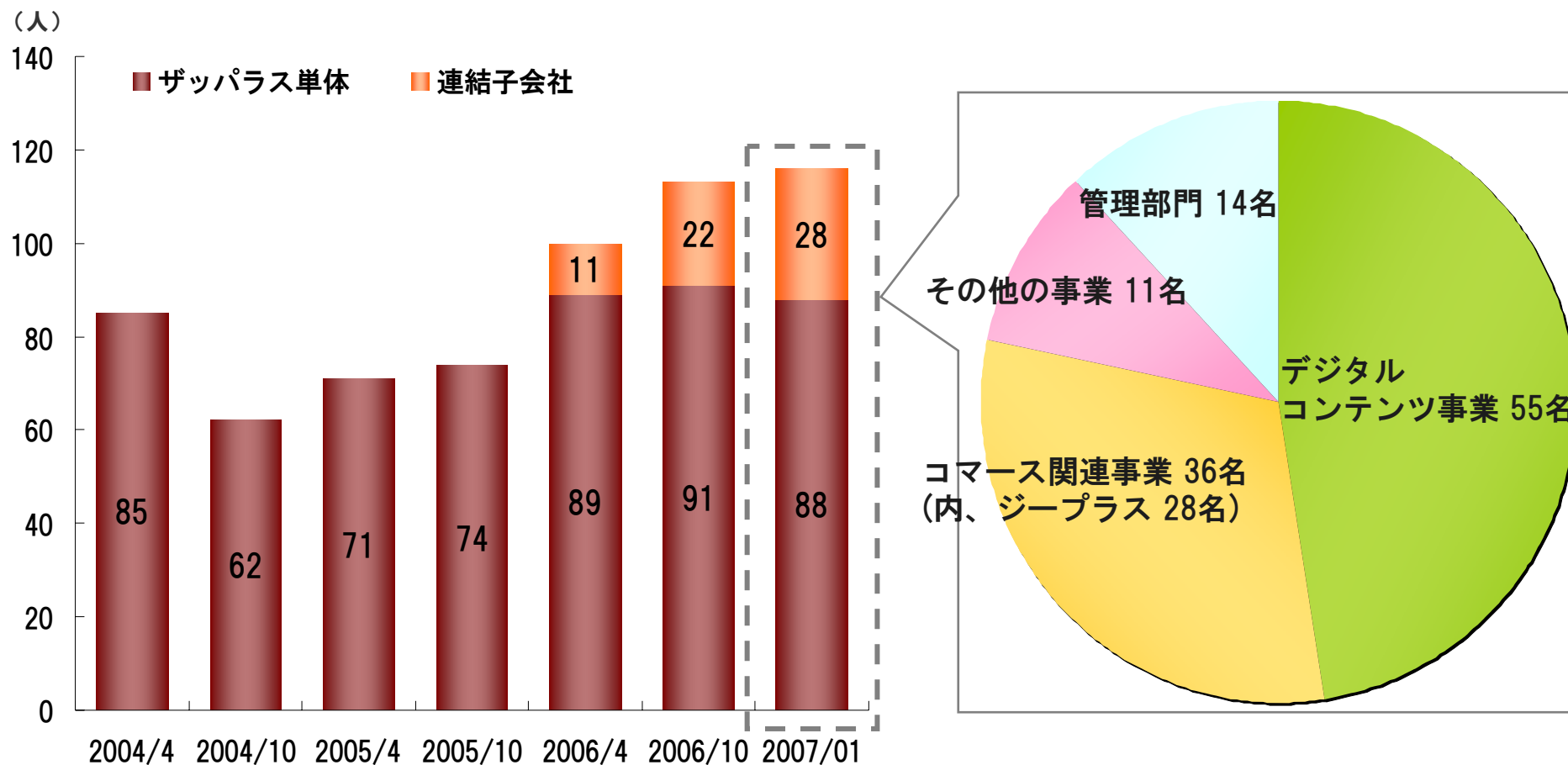
主な費目の計上額は人件費123百万円（対売上高比率6.9%）、回収代行手数料156百万円（対売上高比率8.7%）。売上高に対しほぼ横ばいで推移。



※ 2005/10期までは単体決算、2006/01以降は連結決算となっております。

連結従業員数の推移

ザッパラスの従業員数は、ほぼ同水準で推移している。
ジープラスにおいては携帯電話販売ショップの新規出店に伴ない店舗販売員の増員を行った。



※ 臨時雇用従業員は除く

トピックス①


①連結業績

売上高	5,055百万円(前年同期比40.3%増)	営業利益	1,021百万円(同71.4%増)
経常利益	1,023百万円(同75.9%増)	当期純利益	545百万円(同54.8%増)

②デジタルコンテンツ事業

モバイルサイト70サイト・PCサイト18サイトを新規投入。期末サイト数249サイト
有料コンテンツ会員数 147.1万人(前期末比 12.5万人増)
売上高は計画通り推移し、利益は先行
今後は品質管理の強化により、既存コンテンツの底上げを図る

③コマース関連事業

売上総利益率 2006年4月期通期 27.0% → 30.0% へ上昇  営業損失の縮小
モバイルコマースにおいては商品構成を見直して収益構造を変革
携帯ショップを2店舗新規オープン → 増収に寄与

④その他

モバイル広告事業およびSuica.jpなどのサイト運営による売上高を181百万円計上

トピックス② ～ 連結子会社2社の概況

(千円)

	売上高	営業利益	のれん 償却額
株式会社ジープラス	655,683	▲43,160	10,505
株式会社アレス・ アンド・マーキュリー	215,928	86,750	43,158

※連結相殺前の内部資料に基づいております。

2007年4月期 第3四半期 連結損益計算書

売上高は前年同期比で40.3%増収。当期はのれん償却額を計上しながらも、営業利益で+71.4%の増益を達成。

(百万円)

	2007年4月期 3Q		2006年4月期 3Q		増減率
	金額	(%)	金額	(%)	
売上高	5,055	100.0	3,603	100.0	40.3%
売上総利益	2,773	54.9	1,737	48.2	59.6%
販売費及び一般管理費	1,751	34.7	1,141	31.7	53.4%
営業利益	1,021	20.2	596	16.5	71.4%
経常利益	1,023	20.2	582	16.2	75.9%
当期純利益	545	10.8	352	9.8	54.8%

2007年4月期 第3四半期 連結貸借対照表

本社移転に伴い、有形固定資産が増加。流動資産の主な増加要因は現金の増加及び携帯電話ショップの新規オープンに伴うたな卸資産の増加分。

(百万円)

	2007/1末		2006/4末		増減額
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	
流動資産	3,734	72.3	3,426	73.0	307
固定資産	1,432	27.7	1,270	27.0	162
有形固定資産	164	3.2	83	1.8	81
無形固定資産	992	19.2	919	19.6	73
連結調整勘定	810	15.7	819	17.5	▲ 9
その他	182	3.5	99	2.1	83
投資その他の資産	275	5.3	267	5.7	7
資産合計	5,167	100.0	4,697	100.0	470
負債合計	1,166	22.6	1,192	25.4	▲ 25
資本合計	4,000	77.4	3,504	74.6	495
負債・資本合計	5,167	100.0	4,697	100.0	470

2007年4月期 第3四半期 キャッシュ・フロー計算書

法人税等や配当金の支払いによる支出が発生したが、税金等調整前中間純利益986百万円の計上により当期首と比較し資金が186百万円増加。

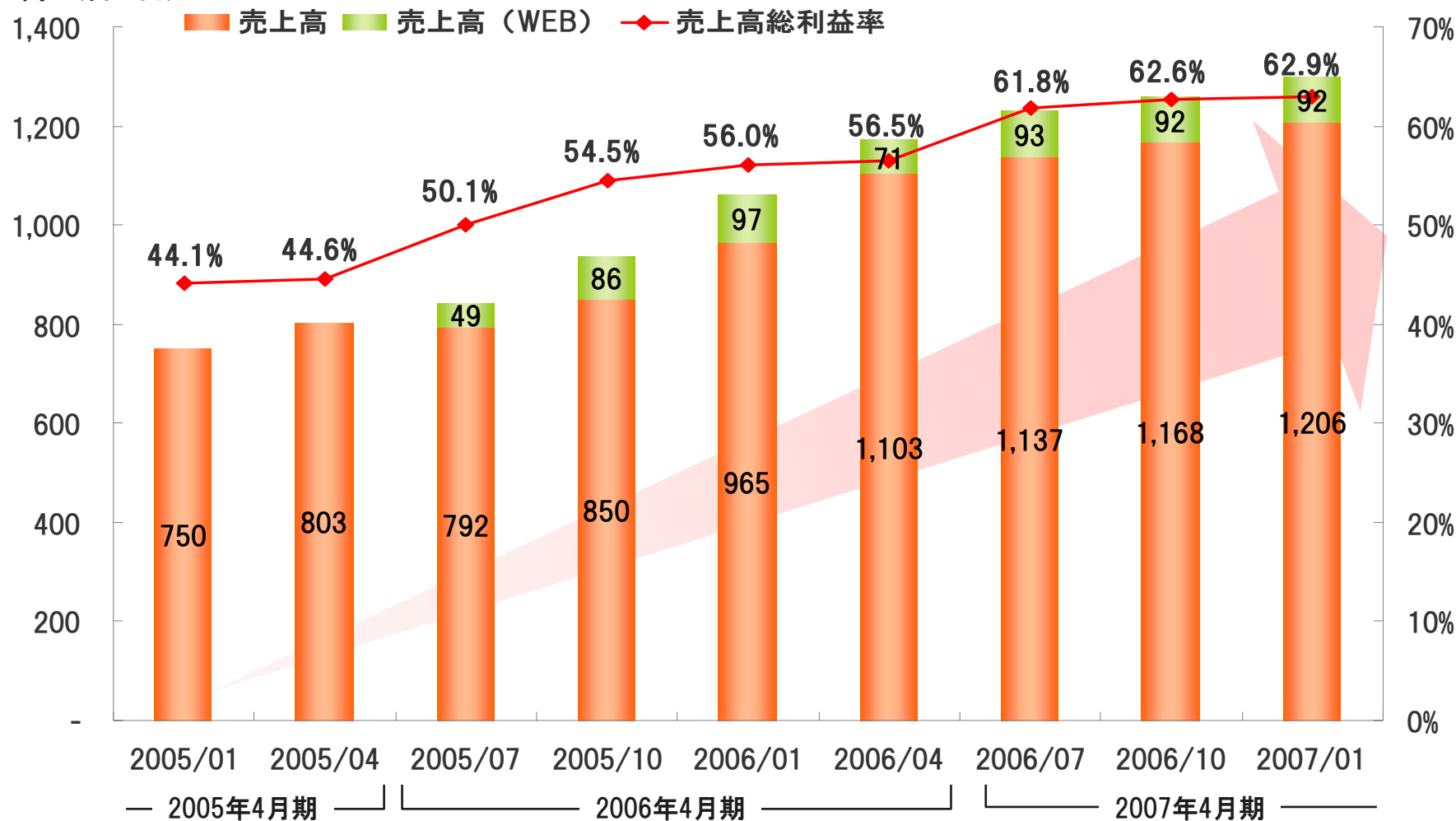
(百万円)

	2007年4月期 第3四半期	2006年4月期 通期	主な増減要因
営業活動による キャッシュ・フロー	538	473	税金等調整前中間純利益 986百万円 法人税等の支払額 ▲406百万円
投資活動による キャッシュ・フロー	▲279	▲1,125	有形固定資産の取得 ▲153百万円 無形固定資産の取得 ▲145百万円
財務活動による キャッシュ・フロー	▲72	1,533	配当金の支払 ▲124百万円
現金及び現金 同等物の増減	186	882	
現金及び現金 同等物の期末残高	2,156	1,970	

業績推移 ～デジタルコンテンツ事業

第3四半期までの当期合計投入数は88サイト（PCコンテンツ含む）。
合計でモバイルコンテンツ169サイト、PCコンテンツ80サイトに。

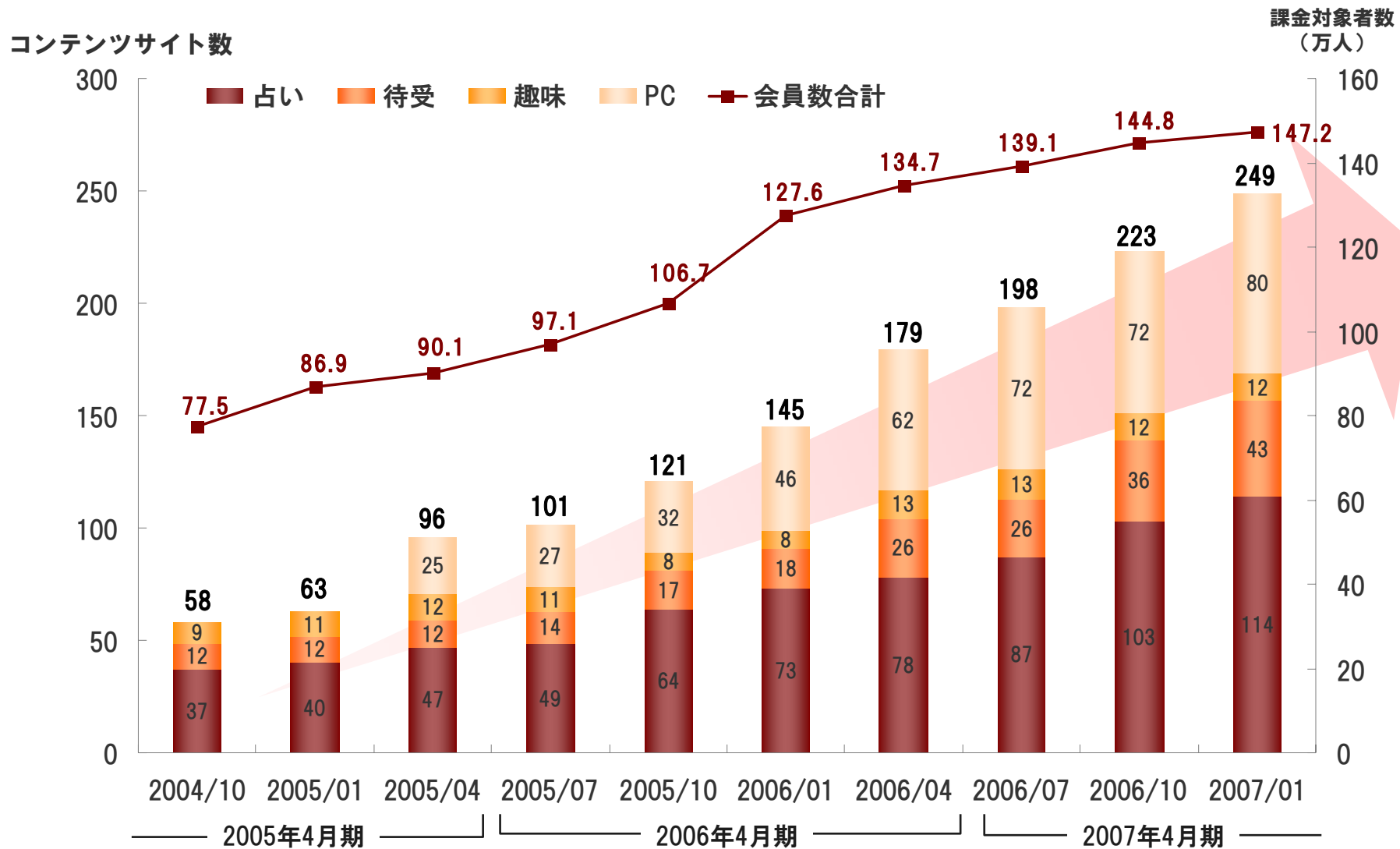
売上高（百万円）



※ 2005/10期までは単体決算、2006/01以降は連結決算となっております。

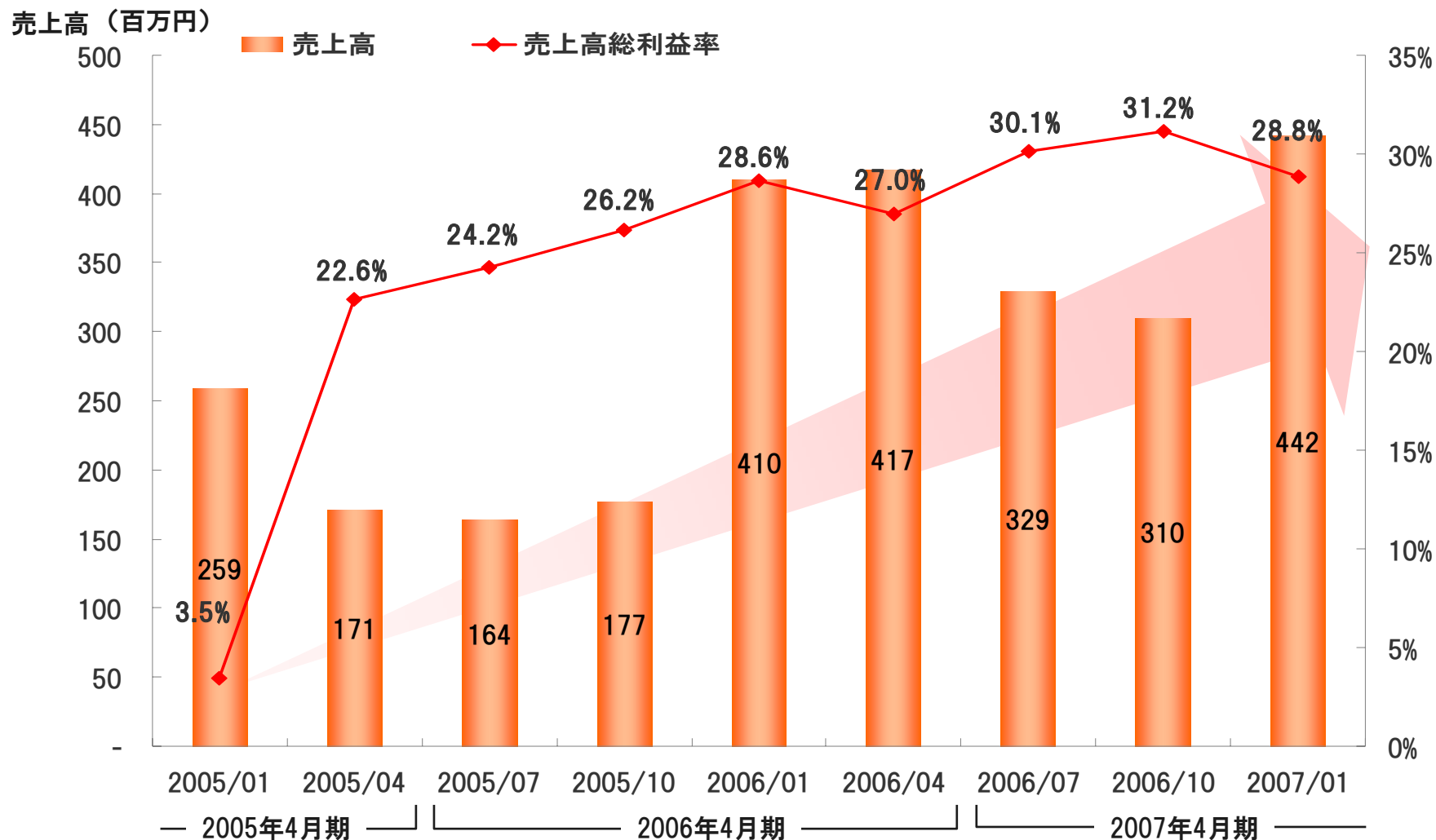
有料会員数の推移

有料会員147万人の顧客に対して249サイトを提供



業績推移 ～コマース関連事業

モバイルコマースは規模の拡大(売上)よりも利益率改善を優先し、商品構成の見直しを図る。
携帯販売ショップはソフトバンクショップを新規で2店舗オープン。



コマース関連事業における内訳

● モバイルコマース事業

	1Q	2Q	3Q	TOPICS
売上高	148,556 千円	136,876 千円	142,963 千円	<ul style="list-style-type: none"> 商品構成の見直しによる売上総利益率の向上 ⇒営業損失が縮小
営業損失	▲27,733 千円	▲17,327 千円	▲89 千円	

● 携帯電話販売等（ジープラス）

	1Q	2Q	3Q	TOPICS
売上高	180,915 千円	174,186 千円	300,581 千円	<ul style="list-style-type: none"> 11月にソフトバンクショップを1店舗オープンし、4店舗となる 2Qと比較し、72.6%の増収
営業損失	▲3,630 千円	▲31,478 千円	▲8,051 千円	

※本データは、管理費用配賦前および連結相殺前の内部資料に基づいております。

業績見通しと進捗

当社グループの業績は当初の計画に対し、先行して順調に推移。
下半期では、当初計画＋来期以降の拡大に向けた販売拡大施策費用の投入及び今後の事業展開に必要な投資について慎重に検討を行う。

(百万円)

	2007年4月期 第3四半期		2007年4月期 通期予想		進捗率
	金額	(%)	金額	(%)	
売上高	5,055	100.0	6,809	100.0	74.2
経常利益	1,023	20.2	1,228	18.0	83.3
当期純利益	545	10.8	673	9.9	81.0

本資料に含まれている業績予想等、過去の実績以外の記述については、発表日において当社が社内機密的に設定している経営計画ならびに入手可能な情報、将来の業績に与える不確実な要因に係る仮定等を前提としております。実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる可能性があります。